

FUJINON DAY & NIGHT STABISCOPE

S1240 D/N

日本語

ENGLISH

FRANÇAIS

取扱説明書

Instruction manual

Mode d'emploi

製品を使用する前にこの取扱説明書をよく読んで、安全な場所に保管して下さい。

Read these instructions thoroughly before using the product and then store these in a safe place.

Veillez lire ces instructions attentivement avant d'utiliser le produit, puis rangez-les en lieu sûr.

富士フイルム株式会社
FUJIFILM Corporation

目次

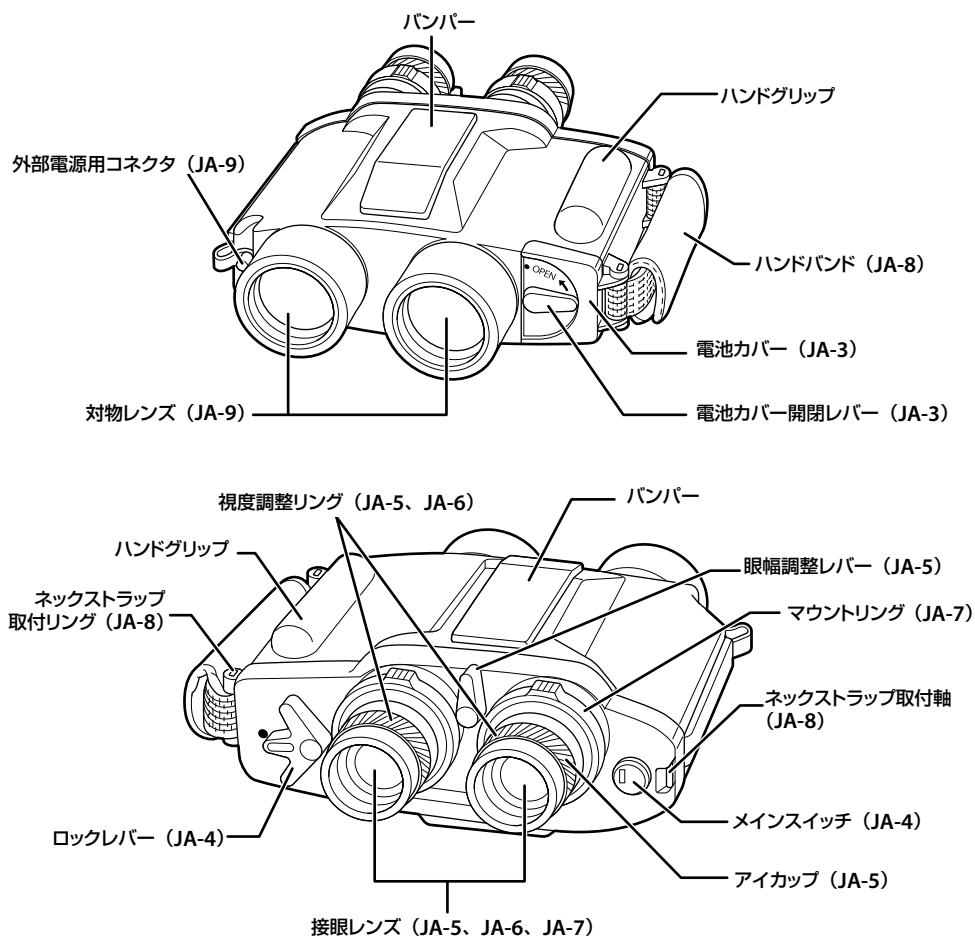
デイ & ナイトスタビスコープの特長	JA-1
各部の名称.....	JA-2
操作方法.....	JA-3
電池の入れ方	JA-3
メインスイッチ	JA-4
ロックレバー	JA-4
眼幅調整.....	JA-5
昼間用接眼レンズのピントあわせ	JA-5
夜間用接眼レンズのピントあわせ	JA-6
接眼レンズの交換方法.....	JA-7
ハンドバンドの調整.....	JA-8
ネックストラップの取り付け方.....	JA-8
フィルタの種類と取り付け方.....	JA-9
外部電源の使い方.....	JA-9
手入れ.....	JA-10
アフターサービス.....	JA-11
性能諸元.....	JA-12
安全にご使用いただくために	JA-13

デイ & ナイトスタビスコープの特長

デイ & ナイトスタビスコープは、船舶、航空機、車両上などの振動・動揺のある状況下において、視界の揺れを取り除き、観察目標物の像を安定させるジャイロ機構を組み込んだ12倍の双眼鏡です。このジャイロ機構は電池または外部の電源によって駆動されますが、電源を用いない通常の双眼鏡と同様に簡単に取り扱うことができます。さらに、イメージ・インテンシファイヤ・チューブ（I.I. チューブ：微弱な光を、電氣的に数万倍に増幅する素子）を内蔵した夜間用接眼レンズに付け替えることにより、肉眼では見えにくい暗がりでも安定した像を捕えることができます。また、本機は右手でも左手でも自由に持ち替えて、観察・操作ができるよう工夫されています。利き腕や状況に応じて、持ちやすいほうの手でお持ちください。

各部の名称

詳しくは（ ）内に示されたページをご覧ください。

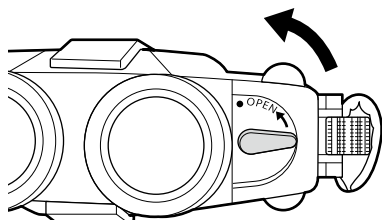


操作方法

電池の入れ方

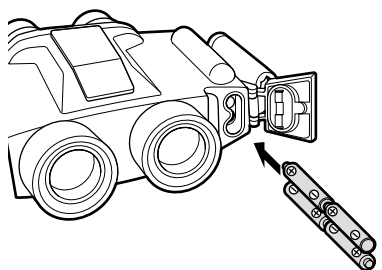
1 電池カバー開閉レバーを図の矢印の方向に回して、電池カバーを開けます。(図2)

図2



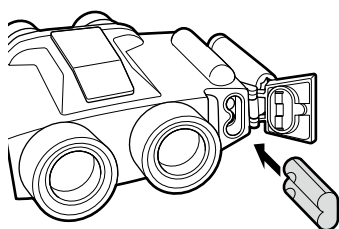
2 単三電池の場合、図のように電池の方向を合わせて入れます。(図3)

図3



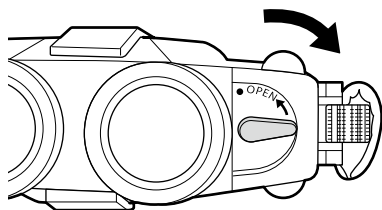
3 リチウム電池 (2CR5 型) の場合、図のように凹みの方向に合わせて、接点の側を奥に入れて入れます。(図4)

図4



4 電池カバーを押し当てたまま、開閉レバーを赤いマークが隠れるところまで "LOCK" の方向に回します。(図5)

図5



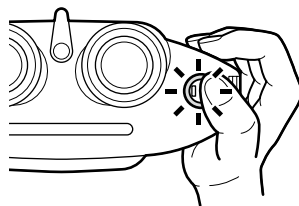
電池について

- ・ 連続使用される場合、アルカリマンガンタイプの単三電池では約2時間、リチウム電池では約5時間で使用になれます。(夜間用接眼レンズを付けた場合、約2割短くなります。) なお、リチウム電池は多少割高ですが、軽量で低温に強いという特徴があります。
- ・ 違った種類の電池、または、新しい電池と古い電池を混ぜないようにしてください。

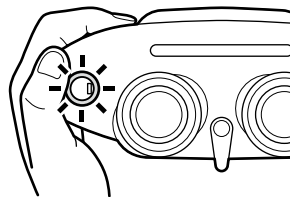
メインスイッチ

- 1 メインスイッチを軽く押し込むと、緑色の発光ダイオードが点灯し、ジャイロモータが回転し始めます。(図6)
- 2 ジャイロモータの回転が上がるまで、約1分間そのまま待ちます。

図6 グリップを左手で持った場合



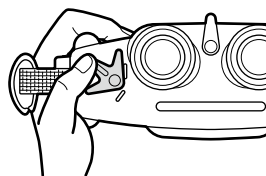
グリップを右手で持った場合



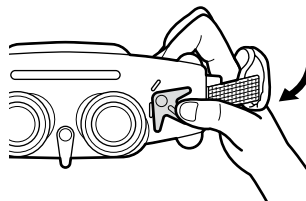
ロックレバー

- 1 左手で操作する場合はロックレバーを図の矢印の方向へ上げ、右手で操作する場合は図の矢印の方向へ下げます。こうして、ジャイロ機構をフリーにすると、像ブレのない観察が可能になります。(図7)
- 2 1の状態(ジャイロ機構がフリーになっている)のときには、ロックレバーわきの赤色の発光ダイオードが点灯します。
- 3 メインスイッチを切ったままの状態でもロックレバーをフリーにすると、2の赤色の発光ダイオードが点滅します。この状態が長く続かないようにご注意ください。

図7 グリップを左手で持った場合



グリップを右手で持った場合



⚠ 注意

観察していないときやジャイロモータが回転していない(メインスイッチがOFFの状態)ときには、ロックレバーを"LOCK"の位置にもどしておきましょう。ロックレバーがフリーになった状態での運搬は、故障の原因ともなりますのでご注意ください。

眼幅調整

* 眼幅調整とは?……

左右の目の間隔には個人差があります。接眼レンズの間隔を各々の人の眼幅に合わせ、いつでも最適な状態で観察していただくためのものです。

1 接眼部のアイカップ（目当て）に両目を軽く当てて覗いてください。

2 左右の視野が重なり合い、一つの円になるまで眼幅調整レバーを動かします。（図8）

3 メガネをかけたまま覗く場合には、図のようにアイカップを外側に引っ張るようにして折り返しおきます。（図9）

図8

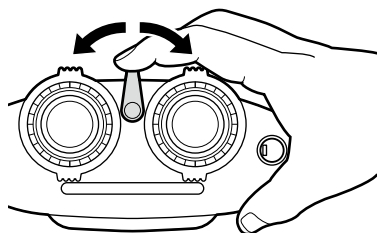
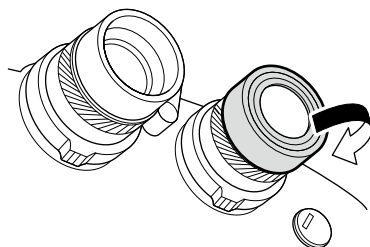


図9



昼間用接眼レンズのピント合わせ

1 両目とも正視の方の場合、左右接眼部の視度調整リングの目盛りを0に合わせれば、そのまま遠方の観察物を鮮明に捉えることが可能です。（図10）

2 片目あるいは両目が遠視または近視の方は、観察物が鮮明に見えるよう、左右それぞれの視度調整リングを回してピントを調整します。（図11）

3 観察物の距離が近い場合も2同様、ピント調整を行いません。

図10

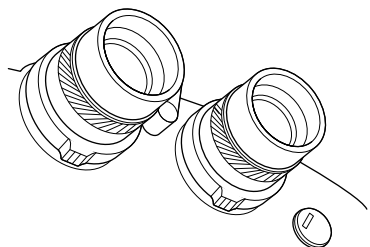
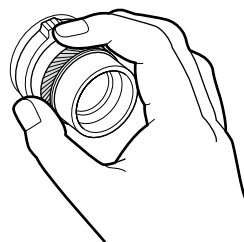


図11



夜間用接眼レンズのピント合わせ

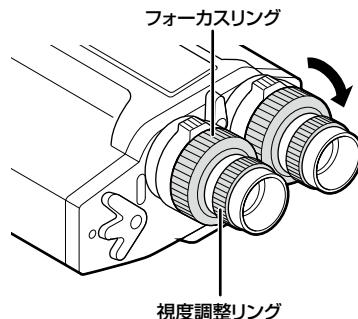
- 1 メインスイッチを ON にします。(この操作は必ず暗いところで行います。)

△ **注意** メインスイッチを ON にすると夜間用接眼レンズに内蔵された I.I. チューブも ON になります。周囲が明るいところで、この操作を行うと I.I. チューブにダメージを与えることがありますので、ご注意ください。

- 2 視度調整リングをゆっくり回して像の細かいチラツキが最もよく見えるようにします。(図 12)

- 3 次にフォーカスリングをゆっくり回してピントを合わせます。これらの操作は左右の接眼レンズそれぞれについて行います。

図 12

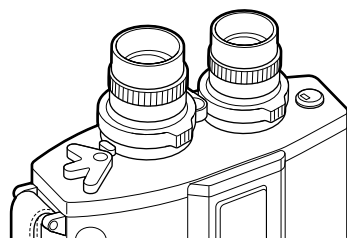


- 4 目標までの距離が変わったときは、フォーカスリングのみを回してピントを合わせ直します。

接眼レンズの交換方法

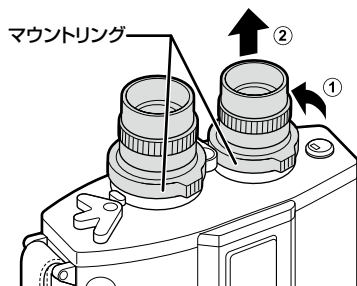
1 昼間用（夜間用）接眼レンズが上になるように本体を立てておきます。（図13）

図13



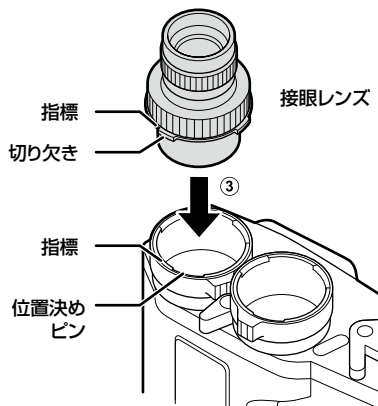
2 マウントリングを左いっぱい回して（①）、接眼レンズをゆっくりと真上に引き抜きます（②）。（図14）

図14



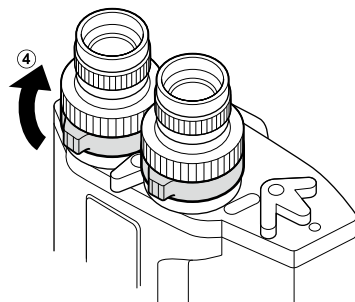
3 そのままの状態で見え方の指標とマウントリングの指標を合わせ、接眼レンズをゆっくりと真っ直ぐに差し込みます（③）。（図15）

図15



4 マウントの位置決めピンに接眼レンズの切り欠きが入ったら、マウントリングを右に回して確実に固定します（④）。（図16）

図16

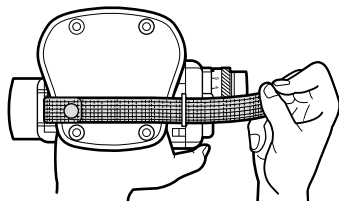


ハンドバンドの調整

* グリップを持ち手にピッタリとフィットさせるために、ハンドバンドの長さ調節をしましょう。

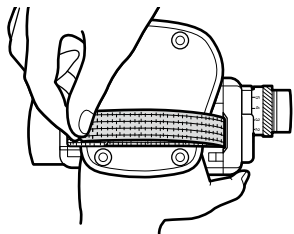
1 ホックをはずします。(図 17)

図 17



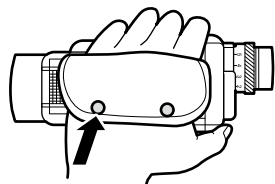
2 手をハンドバンドの中に通した状態で、バンドの先端をひっぱり、手にフィットした状態でそのままマジックテープで留めます。もし手にしっくりこない場合には、ひっぱり具合を変えて、2～3回調整してください。(図 18)

図 18



3 ホックを留めます。(図 19)

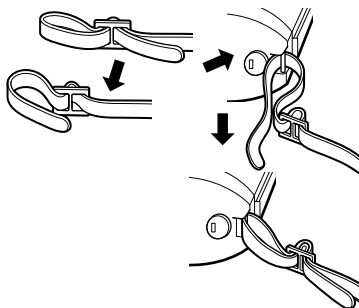
図 19



ネックストラップの取り付け方

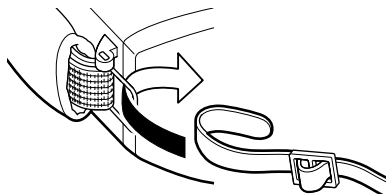
1 ネックストラップの留め金具に 2 本通っているベルトの片側をはずし、ネックストラップ取付軸に通した後、また元通りに留め金具を通します。(図 20)

図 20



2 反対側のネックストラップ取付リングにも同様にベルトを通します。(図 21)

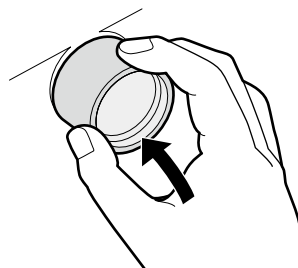
図 21



フィルタの種類と取り付け方

- 1 フィルタは対物レンズの前部にねじこみます。
- 2 偏光フィルタは対物レンズの前部にねじこんだ後、先端を自由に回すことができますので、観察物が最もよく見える位置に回してください。(図 22)

図 22



フィルタの種類と特長

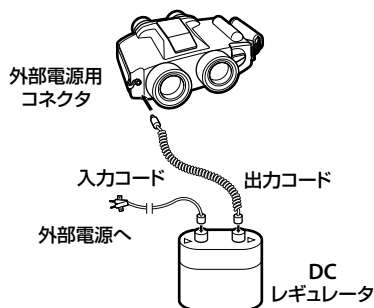
偏光フィルタ	水面やガラス面などのじゃまな表面反射を除去する効果があります。
オレンジフィルタ	散乱しやすい青系統の光を除去することによって、コントラストを高める効果があります。

外部電源の使い方

* 航空機、車両等の直流電源があるところでは、付属の DC レギュレータを使うと電池が不要になります。(本機の中に電池が入っていても DC レギュレータを通じて電気が供給されると、自動的に外部電源の側に切り替わります。)

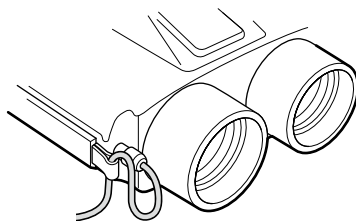
- 1 接続方法は、図の通りです。(図 23)
- 2 外部電源は DC 12 ~ 32V の範囲で使用可能です。

図 23



- 3 コネクタキャップを利用して、図のように、ケーブルを曲げることもできます。(図 24)

図 24



注意 外部電源のケーブルには、+/-の極性があります。白のリード線が (+)、黒のリード線が (-) です。お間違えのないよう配線してください。

手入れ

レンズ面

レンズについた汚れや指紋は見え味を著しく低下させたり、焼きついて後日手入れをしても取れなくなる場合もありますので、付属の拭き布で良く拭いてください。

ボディ

全体を柔らかい布で拭いてください。必要に応じて布に水をつけて拭いてください。表面が濡れている場合には充分乾燥させてからキャリングケースに収納してください。

キャリングケース

外観はボディと同じく、全体を柔らかい布で拭いてください。必要に応じて布に水をつけて拭いてください。内側のホコリやゴミは電気掃除機で取り除いてください。

アフターサービス

- ① 故障の場合には、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。
- ② お買い上げ後 1 年間は無償修理とさせていただきます。ただし、お客様の間違った取り扱いによる故障はこの限りではありませんのでご了承ください。
- ③ 保障期間後の修理は原則として有償修理とさせていただきます。また、運賃諸掛りもお客様にご負担願います。
- ④ 本製品の補修用部品は、製造打ち切り後 7 年間を目安に保有していますが、期間以後であっても修理可能な場合がありますので、弊社営業グループまでお問い合わせください。

故障かな?と思ったら……

修理に出す前にまず次のことを確認してください。

症状	原因	処置
観察物の像が安定しない	電池の電圧低下	電池を新品と交換するか、または外部電源を利用する
モーターが動かない 発光ダイオードがつかない	電池の誤挿入	電池を正しく入れなおす (JA-3 参照)
	電池切れ	新しい電池に取り替える
像がボケている	ピントがあっていない	接眼レンズの視度を調整する (JA-5、JA-6 参照)
	ガラス表面の汚れ	ガラス表面を清掃する (JA-10 参照)
	モヤ、カスミまたは強い反射光がある	フィルタを使用する (JA-9 参照)

性能諸元

光学諸元

	昼間用	夜間用
① 倍率	12 倍	12 倍
① 対物有効径	40mm	40mm
② 視界	4.7 度	4.2 度
1000m における視界	82m	73m
③ 射出瞳径	3.33mm	
④ 明るさ	11.10	
⑤ アイレリーフ	17mm	

形状

- ・ 約 220×200×90mm (L×W×H) 昼間用
- ・ 約 240×200×90mm (L×W×H) 夜間用 (2.5 世代) (4 世代)
- ・ 約 230×200×90mm (L×W×H) 夜間用 (3 世代)

質量

- ・ 約 2.0kg (電池を含まず) 昼間用
- ・ 約 2.2kg (電池を含まず) 夜間用

電源

- ・ 内部： 単三電池 4 本またはリチウム電池 2CR5 型 1 個
- ・ 外部： DC 12～32V (但し DC レギュレータ使用)

標準付属品

① 接眼レンズ (昼間用: 本体に付属)	2	⑦ DC レギュレータ	1
② 接眼レンズ (夜間用)	2	⑧ 入カコード (DC レギュレータ用)	1
③ 単三電池	4	⑨ 出カコード (DC レギュレータ用)	1
④ ネックストラップ	1	⑩ 拭き布	1
⑤ ハンドバンド	1	⑪ 取扱説明書	1
⑥ キャリングケース	1		

オプション

- ① リチウム電池 (2CR5 型)
- ② 偏光フィルタ
- ③ オレンジフィルタ

安全にご使用いただくために

- ・製品の安全性には十分配慮しておりますが、下記の内容をよくお読みの上、正しくご使用下さい。
- ・この説明書はいつでも見られる場所に必ず保管して下さい。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



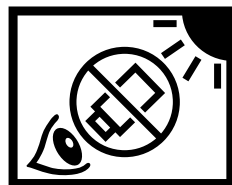
注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または、物的損害の発生が想定される内容を示します。



警告

- ・太陽を絶対に見ないで下さい。失明の原因となります。



- ・製品が熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常を感じた時は、直ちに電源を切って電池を抜いて下さい。発火や火傷の原因となります。(電池を抜く際、火傷には十分ご注意下さい。)
- ・内部に水または金属や異物などが入ったときは直ちに電池を外して下さい。発熱・発火の原因となります。
- ・引火性の高いガスが充滿している場所や、ガソリン・ベンジン・シンナーなどの近くで本製品を使用しないで下さい。爆発や発火・火傷の原因となります。
- ・加熱や火中への投入、落としたり、衝撃を加えないで下さい。破裂の原因となることがあります。
- ・本製品を不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。
- ・本製品を歩行中に使用しないで下さい。衝突・転倒し、けがの原因となることがあります。
- ・本製品の眼幅調整の際、指を挟み、けがをすることがあります。小さなお子様の使用につきましてはご注意ください。
- ・本製品を直射日光の当たる場所に置かないで下さい。火災の原因になることがあります。
- ・ゴム製目当ての長期間使用により、ゴムの劣化で皮膚に炎症を起こす恐れがあります。疑わしい症状が現れた場合は、医師にご相談ください。
- ・キャップをお子様飲み込んだ場合、直ちに医師に相談してください。
- ・ポリ袋(包装用)など小さなお子様の手の届くところに置かないで下さい。窒息の原因となることがあります。
- ・分解は絶対にしないで下さい。けがの原因となることがあります。また、分解をされた場合は保証の対象外となります。

警告（電池）

- 電池の液漏れ、発熱により重大な事故の原因になるため、以下の電池は絶対に使用しないで下さい。
 - 外装チューブが破れたり剥がれたりしている電池
 - 公称電圧が 1.5V を超える（単三電池のみ）、もしくは確認できない電池
 - 種類の異なる電池や異なる銘柄の電池を混ぜての使用
 - 新しい電池と使用した電池を混ぜての使用
- 「単リチウム電池」「単三マンガン電池」「単三形ニカド電池」は対応していないため、お客様の安全のため使用しないで下さい。
- 電池の+と-の向きを間違えて使用しないで下さい。
- 電池を火中に投げ込んだり、ショート、加熱、分解などしないで下さい。発火・破裂し、けがの原因となることがあります。
- 「単三アルカリ電池」「単三ニッケル水素電池」「リチウム電池（2CR5 型）」の保管・使用環境および使用方法は、メーカーの取扱説明書を確認の上使用して下さい。

注意

- 故障した場合は絶対に自分で修理しようとせずに、お買い上げの販売店にご相談下さい。
- 落下などにより内部が露出したときは絶対に触れないで下さい。けがの原因となることがあります。
- 電池ボックス内部の部品に金属を触れないで下さい。けがや故障の原因となることがあります。
- 長期間使用しないときは、電池を外して下さい。火災の原因となることがあります。電池を抜いた後も保護のため電池カバーは本体に取り付けて保管して下さい。
- 小さいお子様の手の届くところに置かないで下さい。けがの原因となることがあります。
- 本製品を布や布団で覆ったりしないで下さい。熱がこもり、変形・火災の原因となることがあります。
- 電池の中の液が皮膚や衣服に着いたときは、水でよく洗い流して下さい。万一、目や口に入った場合は、すぐに水で洗い流し、医師の診察を受けて下さい。

Contents

DAY & NIGHT STABISCOPE Advantages	EN-1
STABISCOPE Features	EN-2
Operating Instructions	EN-3
Battery Installation	EN-3
Main Switch.....	EN-4
Lock Lever.....	EN-4
Interpupillary Distance Adjustment.....	EN-5
Focusing for Day use.....	EN-5
How to adjust focusing of night use eyepiece	EN-6
How to exchange eyepiece lenses.....	EN-7
Hand Strap Adjust	EN-8
How to install the neck strap	EN-8
Filters and How To Use Them	EN-9
How to use the DC Regulator Pack.....	EN-9
Maintenance	EN-10
Specifications	EN-11
For Your Safety	EN-12

DAY & NIGHT STABISCOPE Advantages

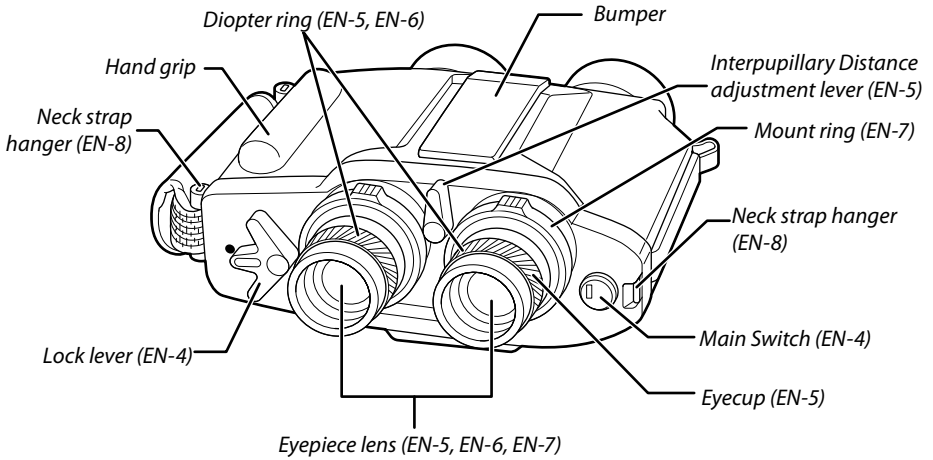
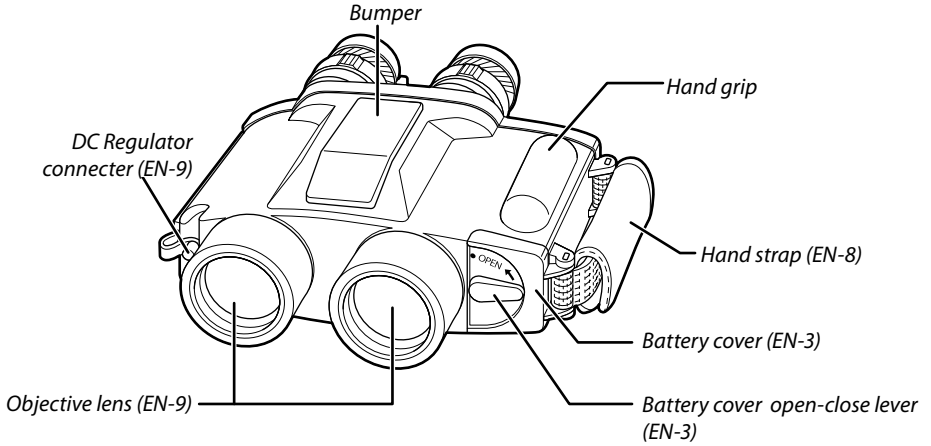
The DAY & NIGHT STABISCOPE, the world's first high powered, internally gyro-stabilized binocular has been proven on land sea, air and even in space... on NASA shuttle missions. Combining fully-coated, computer-designed optics with a patented high speed internal gyro-stabilized system, the DAY & NIGHT STABISCOPE is the ultimate optical instrument for long range observation, identification, tracking and surveillance.

With replacing a day use eyepiece lens to a night use eyepiece lens in which the image intensifier tube (I/I tube) are installed, stabilized and bright image can be provided even in the deep dark nothing to look with naked eyes. (The I/I tube can amplify the captured light to several ten thousand times strength.)

By stabilized only the high powered optics (not the entire device), weight is held to a minimum while the image remains steady and clear—free from the effects of normal body tremor as well the motion aboard boats, aircraft and land vehicles. The result is increased operator accuracy with less fatigue.

The new waterproof DAY & NIGHT STABISCOPE S1240 is lighter, more efficient and more flexible and easier to use. They operate on their own AA batteries or from an external 12-32 V DC source. In addition, the STABISCOPE can now be operated comfortably right handed or left-handed. That is because it works right side up and upside down. All that's needed is simply reversing the location of the hand strap. Incidentally, when the power switch is turned off, the STABISCOPE may also be used as a conventional binocular.

STABISCOPE Features

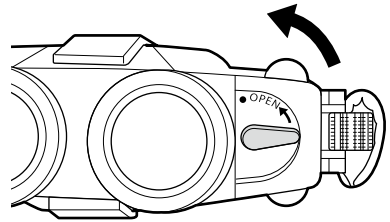


Operating Instructions

Battery Installation

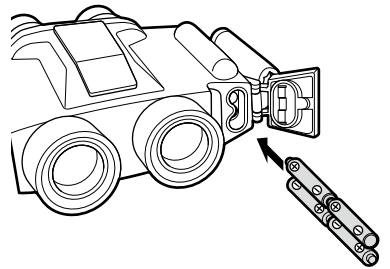
1 Turn the open-close lever in the direction of the arrow mark and open the battery cover. (Fig.2)

Fig.2



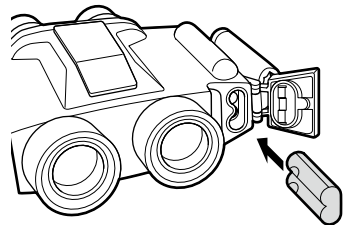
2 When inserting 4 AA batteries (SUM-3), be sure they are installed as shown, (Fig.3) with the positive + terminals facing the proper direction.

Fig.3



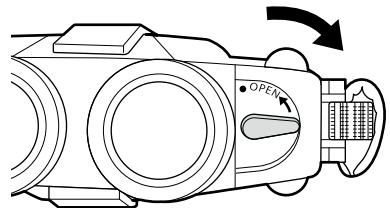
3 When using lithium battery (type 2CR5), insert them in the direction of the slot, as shown. Be sure to keep the contact side of the batteries facing towards the back. (Fig.4)

Fig.4



4 While pressing the battery cover, turn the open-close lever toward the "LOCK" position until you hear a clicking sound. (Fig.5)

Fig.5



Battery Life and Uses

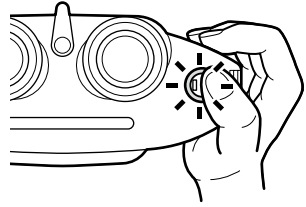
- Alkaline manganese size "AA" dry batteries will permit about 2-hours of continued use; lithium battery will allow approximately 5-hours of continued use. (Battery endurance drops by about 20% when a night use eye-piece is attached.) Please note that lithium battery cost more, but they are lighter and offer greater resistance against low temperatures.
- Do not use a different type of battery and mixture of new and used batteries.

Main Switch

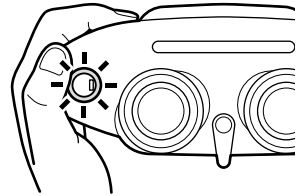
- 1 Gently press the main switch. A green LED will light and the gyro motor will start to rotate. (Fig. 6)
- 2 Wait for about a minute until the gyromotor reaches operating speed.

Fig. 6

When hold a grip by left hand



When hold a grip by right hand

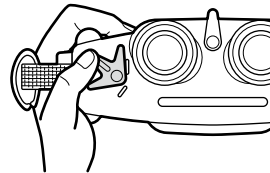


Lock Lever

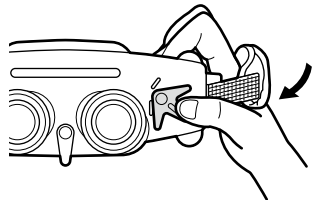
- 1 When operating the STABISCOPE with your left hand, raise the lock lever in the direction of the arrow mark, as illustrated; when operating with your right hand, lower it in the direction of the arrow mark. When the lock lever is released, the target can be observed without vibration or shakiness of the image. (Fig. 7)
- 2 As described in the condition of 1 above, when the lock lever is released, a red LED positioned by the lock lever will light.
- 3 The red will blink on and off if the lock lever is released while the main switch is in the off position. Be careful not to let this condition continue for a long period.

Fig. 7

When hold a grip by left hand



When hold a grip by right hand



CAUTION!

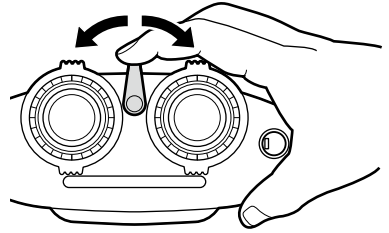
When observation is not being performed or when the gyro motor is not rotating (when the main switch is OFF), keep the lock lever in the "LOCK" position. Please be careful not to carry the STABISCOPE when the lock lever is released : such action may result in problems.

Interpupillary Distance Adjustment

* Since the distance between the left and right eyes varies from person to person, in order to see comfortably while using the STABISCOPE, the distance in between the two eyepieces should be adjusted. This can be done quickly and simply allowing anyone to use the STABISCOPE.

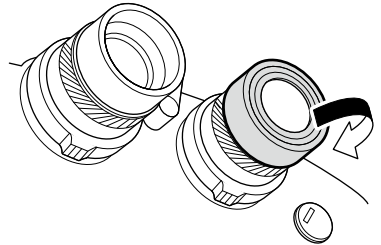
- 1** While looking through the STABISCOPE with both eyes, move the interpupillary distance adjustment lever until you see a single, perfectly circular field of view. (Fig. 8)

Fig. 8



- 2** If you wear glasses, simply follow step 1 after folding the rubber eyecups back. (Fig. 9)

Fig. 9

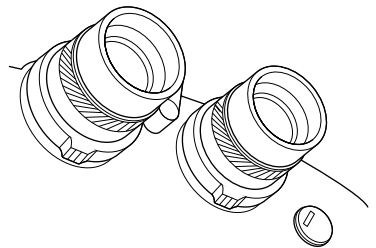


Focusing for Day use

- 1** If you have good vision and free of astigmatism, each eyepiece can be set at 0 on its diopter ring scale (Fig. 10). If you wear corrective glasses, you should also be able to set both eyepieces at 0.

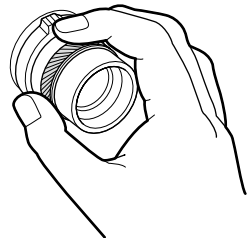
In general, focusing need be done only once for viewing distant subject. In some cases, where the subject is very close, it may be necessary to re-focus.

Fig. 10



- 2** When focusing is required, adjust one eyepiece until the image is sharp; then adjust the other until both eyes see the image with equal clarity. (Fig. 11)

Fig. 11



- 3** Manual focus as described above is also necessary when the target is at a short-distance

How to adjust focusing of night use eyepiece

1 The main switch on in the dark.

⚠ CAUTION! If the main switch was on in bright area, the image intensifier placed in the night use eyepiece might be damaged.

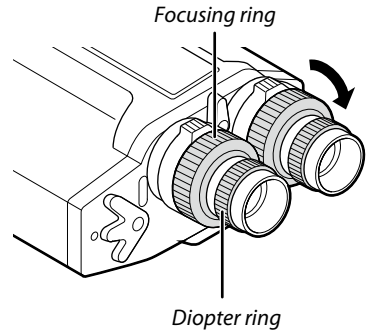
2 Rotate a diopter ring slowly to find the finest image of face plate. (Fig. 12)

3 Rotate a focusing ring slowly to adjust the best focus of an object. (Fig. 12)

Both of right and left eyepieces might be adjusted individually.

4 Rotate the focusing rings only to adjust the focus for objects on the different distances. (Fig. 12)

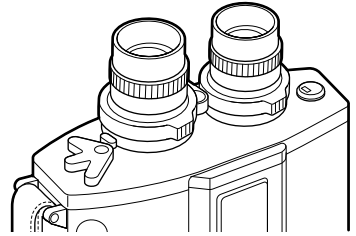
Fig. 12



How to exchange eyepiece lenses

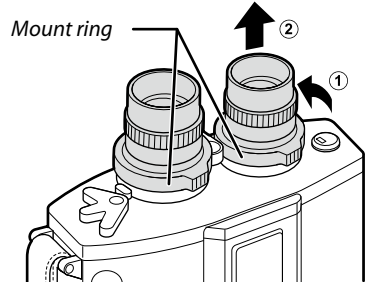
1 Place the STABISCOPE on a table or an equivalent flat plane at eyepiece lenses up position. (Fig. 13)

Fig. 13



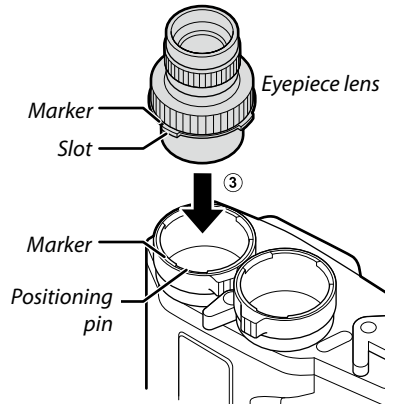
2 Rotate a mount ring counterclockwise to the full end (①). Then, pick the eyepiece lens right up slowly to take out from the eyepiece lens mount of STABISCOPE (②). (Fig. 14)

Fig. 14



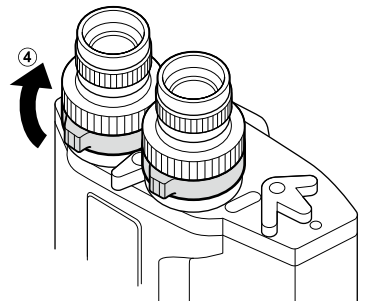
3 Insert another eyepiece lens into the same mount of STABISCOPE with matching the positions of the both indicators on the mount ring and the eyepiece lens (③). (Fig. 15)

Fig. 15



4 Fit the positioning pin on the mount of STABISCOPE in engaged with the slot of the eyepiece lens, rotate the mount ring clockwise to secure the eyepiece lens firmly (④). (Fig. 16)

Fig. 16

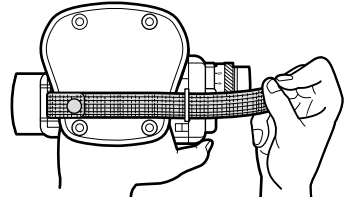


Hand Strap Adjust

* Adjust the length of the hand strap so that it is aligned with the grip while you hold it.

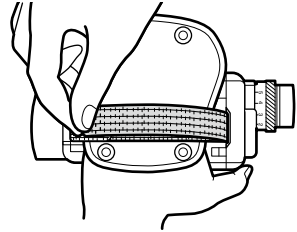
1 Unhook it. (Fig. 17)

Fig. 17



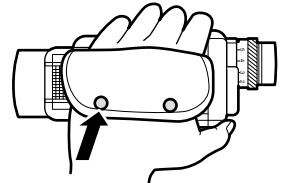
2 With your hand placed through the hand strap, pull the tip of the strap and fasten it with the Velcro so that it fits snugly around your hand. It may be necessary to repeat the process until you get the right feel. (Fig. 18)

Fig. 18



3 Hook it. (Fig. 19)

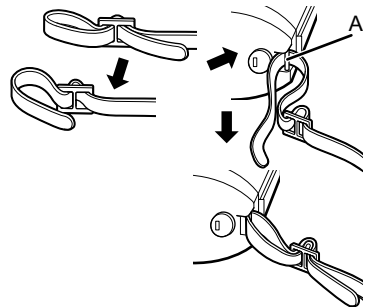
Fig. 19



How to install the neck strap

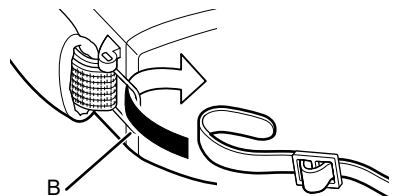
1 Remove one of the two straps passed through the clasp. Pass it through point A indicated in figure, and then pass it through the clasp again, as it was before. (Fig. 20)

Fig. 20



2 Pass the strap through point B in the figure in the same manner. (Fig. 21)

Fig. 21



Filters and How To Use Them

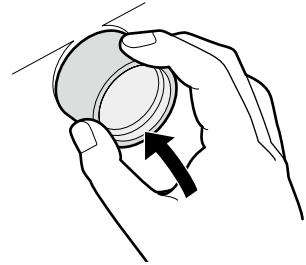
The two most common types of filters used with the STABISCOPE are:

Polarizing ...effective for removing unwanted and distracting reflections from surface of water or glass. Also helpful for controlling contrast between sky and clouds.

Orange filters out bluish light (haze and mist) to improve contrast.

To install, simply place one filter over each objective lens. With polarizing filters, you can rotate each filter after placing it over the objective lens to control the exact degree of polarizing effect (contrast or removal of reflection) you want to achieve. (Fig. 22)

Fig. 22



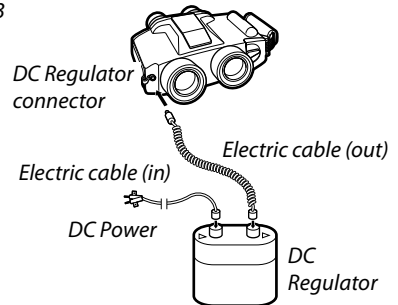
How to use the DC Regulator Pack

* No dry battery is required if an accessory DC regulator is used in areas where a direct current power source is available; i. e., aircraft, vehicles, etc. (Even when dry batteries are provided in this unit, if electricity is supplied through a DC regulator, the supply source of electricity will automatically be changed over to the DC Regulator.)

1 The connecting method is as illustrated in the figure. (Fig. 23)

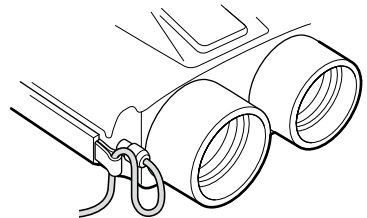
2 The DC Regulator can be used within the range of 12-32V DC.

Fig. 23



3 It is also possible to bend the cable as illustrated in the figure using connector cap. (Fig. 24)

Fig. 24



⚠ CAUTION!

The cable of the external energizer has a+/- polarity. The white lead wire is positive and the black lead wire is negative. Please take care to make the proper connection.

Maintenance

Care and Cleaning

The STABISCOPE is built to withstand heavy duty use, but it should still be treated with care. When not in use, it should be stored in a cool, dry environment in its own case. If it will be stored for prolonged periods, the batteries should be removed. Although the STABISCOPE is waterproof, it should be protected from unnecessary exposure to water and humidity. In hot weather, the STABISCOPE should not be kept inside a closed vehicle where heat could reach damaging levels.

Protect your eyes. Never use the STABISCOPE to look directly at the sun. It is extremely dangerous and can cause eye damage.

Keep your STABISCOPE clean.

Lenses should be kept free of dust, salt and the oils that remain from fingerprint smudges. These oils can actually damage the Electron Beam Coating (EBC) applied to the lens surfaces.

To clean the lenses...

1. Use a soft, lint-free cloth and a good lens cleaner or alcohol.
2. Clean by rubbing the lens gently, in a circular motion, starting in the center and working your way to outer edges. If there is dust on the surface, blow it off prior to applying the cleaning cloth.

To clean the body and case...

Clean with a soft cloth, moistened if necessary. Be sure the STABISCOPE is completely dry before placing into its case. The case can be cleaned the same way.

Symptoms and Solutions

The most frequent problems are usually the easiest to solve.

Symptom	Cause	Solution
Targeted image is unstable	Weak batteries	Replace batteries or switch to external power source
Gyro motor does not rotate LED fails to light	Batteries are in wrong position	Check battery polarity and replace in correct position
	Weak batteries	Replace batteries or switch to external power source
Blurred image	Out of focus	Adjust eyepieces
	Stain on lens surface	Clean
	Haze, mist or strong glare	Use filters

If you experience any problems with your STABISCOPE not covered above, never attempt to repair it yourself, instead, contact the dealer where you purchased the binoculars.

Specifications

Optical specification

	Day use	Night use
① Magnification	12x	12x
② Objective lens diameter	40 mm	40 mm
③ Field of view at 1000m	4.7° 82 m	4.2° 73 m
④ Exit pupil Dia.	3.33 mm	
⑤ Relative Brightness	11.10	
⑥ Eye Relief	17 mm	

Size

LxWxH	approx. 220x200x90mm	approx. 240x200x90 mm (2.5 Gen., 4 Gen.) approx. 230x200x90 mm (3rd Gen.)
-------	----------------------	--

Weight

Except batteries	approx. 2.0 kg	approx. 2.2 kg
AA batteries	23 g X 4 = 92 g	23 g X 4 = 92 g
Lithium battery	40 g X 1 = 40 g	40 g X 1 = 40 g

Power source

Battery : AA (4 pcs) or lithium (type 2CR5; 1 pce)
DC Regulator : DC12~32 volt (use with DC regulator)

Standard accessories

eyepiece (day use;
comes attached to binoculars) .. 1 pair
eyepiece (night use) 1 pair
AA battery..... 4 pcs
neck strap..... 1 pce
hand strap..... 1
case..... 1
DC regulator..... 1
electric cable (in) 1
electric cable (out) 1
cleaning cloth..... 1
Instruction manual..... 1

Optional accessories

lithium battery (type 2CR5)..... 1
polarizing filter..... 1 pair
orange filter..... 1 pair

Note

Under field of view, at 1000 m should be given; under Weight with batteries should be given. Missing specifications include Eye Relief, Exit Pupil, and Relative Brightness. Also, STABISCOPE housing material is not described.

For Your Safety

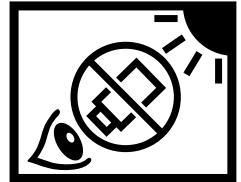
- Although this product is designed with safety in mind, we ask that you read and observe the following safety precautions.
- Keep this manual where it will be seen by all who use the product.

⚠ WARNINGS Failure to observe warnings could result in death or serious injury.

⚠ CAUTIONS Failure to observe cautions could result in injury or property damage.

⚠ WARNINGS

- *Never use the binoculars to look at the sun. Doing so could cause blindness.*



- Should you notice anything unusual about the product, such as overheating, smoke, or a burning smell, turn it off and remove the batteries immediately. Failure to observe this precaution could result in fire or burns. When removing the batteries, take care to avoid burns.
- Remove the batteries immediately should water, metal, or other foreign matter find their way inside the product. Failure to observe this precaution could result in fire or in the product overheating.
- Do not use the product in the presence of flammable gases or liquids such as gasoline, benzene (petroleum ether), or paint thinner. Failure to observe this precaution could result in explosions, fire, or burns.
- Do not drop or strike the product or expose it to flame or heat. Failure to observe this precaution could cause the casing to rupture.
- Do not place the product on unstable surfaces. Injury could result if the product tips or falls.
- Do not use the product while walking. Failure to observe this precaution could result in collisions, falls, or injury.
- Operators could pinch their fingers when adjusting eye width. Observe caution when allowing small children to use the product.
- Do not leave the product in direct sunlight. Failure to observe this precaution could result in fire.
- Deterioration of the rubber eyecups as the result of prolonged use could cause inflammation of the skin. Consult a physician should experience symptoms that could be the result of inflammation.
- Consult a physician immediately should a child swallow a cap.
- Plastic bags and wrapping are a suffocation hazard. Keep them out of reach of children.
- Under no circumstances should you attempt to disassemble the product. Failure to observe this precaution could result in injury. Disassembling the product also voids the warranty.

WARNINGS (Batteries)

- To prevent serious accidents caused by the batteries overheating or leaking, never:
 - Use batteries if the casing is damaged or peeling
 - Use batteries if the nominal voltage cannot be determined or exceeds 1.5 V (AA batteries only)
 - Mix batteries of different types and makes
 - Mix fresh and used batteries
- AA lithium, manganese, and NiCad batteries are not supported, and to ensure customer safety should not be used.
- Do not use the product if the batteries are not inserted with the “+” and “-” contacts in the correct orientation.
- Do not short or disassemble batteries or expose them to heat or flame. Failure to observe this precaution could result in the batteries rupturing or cause fire or injury.
- Refer to the documentation provided by the manufacturer for information on the use and storage of, and operating conditions for, AA alkaline, NiMH, and lithium (type 2CR5) batteries.

CAUTIONS

- In the event of product malfunction, do not attempt to repair the product yourself. Consult the original retailer.
- Should the product break open as the result of a fall or other accident, do not touch the exposed parts. Failure to observe this precaution could result in injury.
- Do not touch the interior of the battery chamber with metal objects. Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction.
- Remove the batteries if the product will not be used for an extended period. After removing the batteries, reinsert the battery cover to protect the product during storage.
- Keep the product out of reach of children. Failure to observe this precaution could result in injury.
- Do not place the product under blankets, cloths, cushions, or the like. The buildup of heat could deform the casing or cause fire.
- Should liquid from the batteries come into contact with skin or clothing, flush the affected area with water. Should battery liquid enter the eyes or mouth, flush the affected area with water and consult a physician immediately.

Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households

In the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: This symbol on the product, or in the manual and in the warranty, and/or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it should be taken to an applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment.



By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences to the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product.

This symbol on the batteries or accumulators indicates that those batteries shall not be treated as household waste.



If your equipment contains easy removable batteries or accumulators please dispose these separately according to your local requirements.

The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling this product, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

In Countries Outside the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: If you wish to discard this product, including the batteries or accumulators, please contact your local authorities and ask for the correct way of disposal.

Contents

Avantages de la gamme DAY & NIGHT STABISCOPE.....	FR-1
Fonctionnalités de la gamme STABISCOPE.....	FR-2
Instructions d'utilisation.....	FR-3
Installation des piles.....	FR-3
Interrupteur principal.....	FR-4
Lever de verrouillage.....	FR-4
Réglage de l'écart interpupillaire.....	FR-5
Mise au point pour la vision diurne.....	FR-5
Réglage de la mise au point de l'oculaire vision nocturne.....	FR-6
Comment changer d'oculaire.....	FR-7
Réglage du bracelet.....	FR-8
Installation de la courroie.....	FR-8
Filtres et utilisation.....	FR-9
Utilisation du régulateur CC.....	FR-9
Maintenance.....	FR-10
Caractéristiques.....	FR-11
Pour votre sécurité.....	FR-12

Avantages de la gamme DAY & NIGHT STABISCOPE

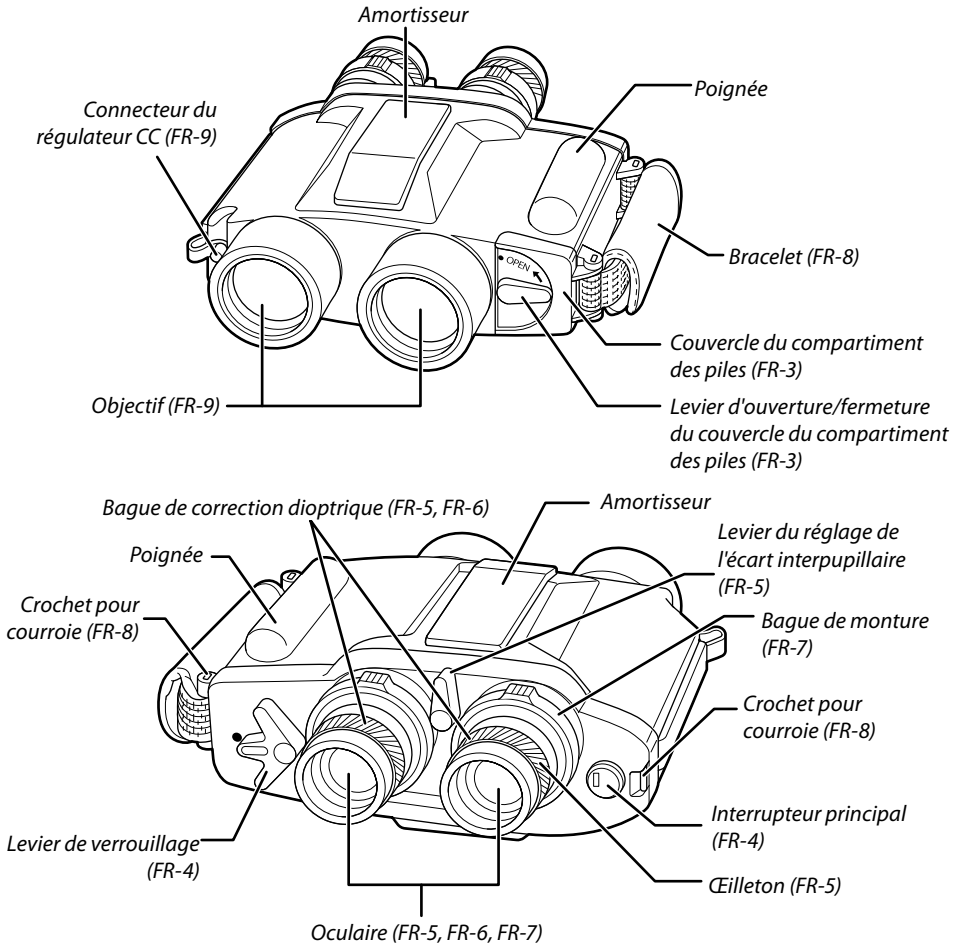
La gamme DAY & NIGHT STABISCOPE, premières jumelles au monde longue portée dotées d'une stabilisation gyroscopique, a fait ses preuves sur terre, en mer, dans les airs et même dans l'espace... lors de missions de la navette spatiale de la NASA. Associant des composants optiques entièrement traités et conçus par ordinateur à un système intégré et breveté de stabilisation gyroscopique haute vitesse, les jumelles DAY & NIGHT STABISCOPE sont l'instrument optique par excellence, destiné à l'observation longue portée, l'identification, le suivi et la surveillance.

Si vous remplacez un oculaire vision diurne par un oculaire vision nocturne équipé d'un tube intensificateur d'images (tube I/I), les images difficiles à voir à l'œil nu dans l'obscurité sont visibles et présentent un flou minime. (Le tube I/I peut amplifier la lumière captée de plusieurs dizaines de milliers de fois.)

Seuls les composants optiques longue portée (et non l'ensemble de l'accessoire) étant stabilisés, le poids est maintenu au strict minimum tandis que l'image reste stable et claire, exempte des effets provoqués par le tremblement naturel du corps et par le mouvement des bateaux, avions et véhicules terrestres. Il en résulte une plus grande précision et une fatigue réduite.

Les nouvelles jumelles étanches DAY & NIGHT STABISCOPE S1240 sont plus légères, plus efficaces, plus flexibles et plus simples d'utilisation. Elles sont alimentées par leurs propres piles AA ou par une alimentation CC externe 12-32 V. En outre, les STABISCOPE peuvent être tenues indifféremment avec la main droite ou la main gauche. En effet, elles peuvent être utilisées à l'envers. Il suffit simplement d'inverser l'emplacement du bracelet. Par ailleurs, lorsque l'interrupteur d'alimentation est en position arrêt, les STABISCOPE peuvent également être utilisées comme des jumelles classiques.

Fonctionnalités de la gamme STABISCOPE

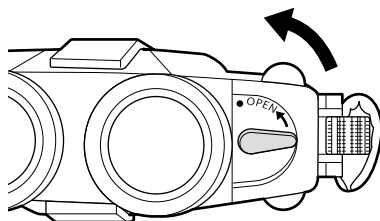


Instructions d'utilisation

Installation des piles

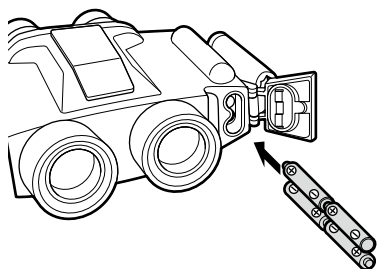
1 Tournez le levier d'ouverture/fermeture dans le sens de la flèche pour ouvrir le couvercle du compartiment des piles. (Fig. 2)

Fig. 2



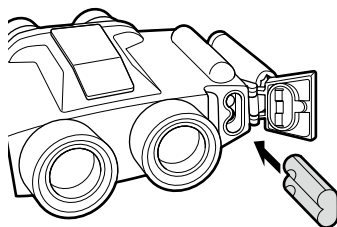
2 Lorsque vous insérez 4 piles AA (SUM-3), veillez à ce qu'elles soient installées comme sur l'illustration, (Fig. 3) en positionnant les bornes positives + dans le bon sens.

Fig. 3



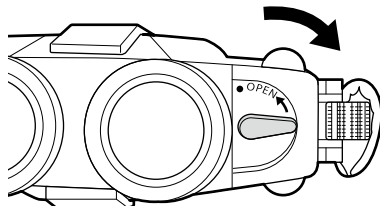
3 Lorsque vous utilisez une pile lithium (type 2CR5), insérez-la vers le logement comme sur l'illustration. Veillez à maintenir la face de contact de la pile vers l'arrière. (Fig. 4)

Fig. 4



4 Tout en appuyant sur le couvercle du compartiment des piles, placez le levier d'ouverture/fermeture en position de verrouillage (« LOCK ») jusqu'au déclic. (Fig. 5)

Fig. 5



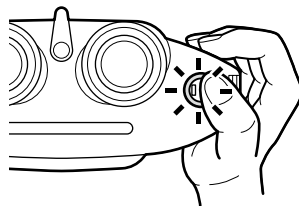
Autonomie et usages des piles

- Les piles sèches « AA » alcalines manganèse permettent une utilisation continue de 2 heures environ ; la pile lithium permet une utilisation continue de 5 heures environ. (L'autonomie des piles chute de 20% environ lorsqu'un oculaire vision nocturne est fixé.)
Veillez noter que la pile lithium coûte plus cher, mais qu'elle est plus légère et qu'elle offre une meilleure résistance aux basses températures.
- N'utilisez pas un autre type de pile et ne mélangez pas des piles neuves et usagées.

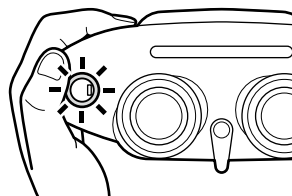
Interrupteur principal

- 1 Appuyez doucement sur l'interrupteur principal. Un voyant vert s'allume et le moteur gyroskopique se met à tourner. (Fig. 6)
- 2 Patientez une minute environ jusqu'à ce que le moteur gyroskopique atteigne sa vitesse de fonctionnement.

Fig. 6 Prise en main avec la main gauche



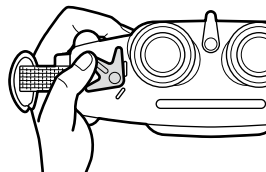
Prise en main avec la main droite



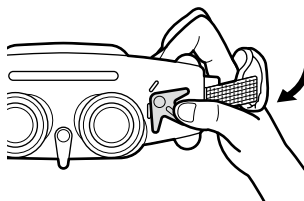
Levier de verrouillage

- 1 Lorsque vous utilisez les STABISCOPE avec la main gauche, levez le levier de verrouillage dans le sens indiqué par la flèche, comme sur l'illustration ; lorsque vous les utilisez avec la main droite, baissez-le dans le sens indiqué par la flèche. Lorsque le levier de verrouillage est déverrouillé, vous pouvez observer la cible sans vibration ou tremblement de l'image. (Fig. 7)
- 2 Comme décrit dans le paragraphe 1 ci-dessus, lorsque le levier de verrouillage est déverrouillé, un voyant rouge situé à côté du levier de verrouillage s'allume.
- 3 Ce voyant rouge clignotera si le levier de verrouillage est déverrouillé alors que l'interrupteur principal est en position arrêt. Veillez à ne pas laisser cet état persister trop longtemps.

Fig. 7 Prise en main avec la main gauche



Prise en main avec la main droite



MISE EN GARDE !

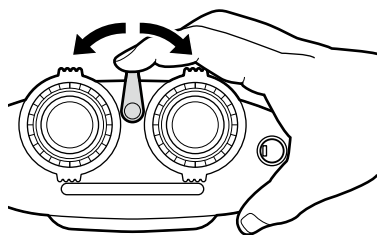
Lorsque vous n'observez pas ou lorsque le moteur gyroskopique ne tourne pas (lorsque l'interrupteur principal est en position arrêt), maintenez le levier de verrouillage sur la position de verrouillage (« LOCK »). Faites attention de ne pas transporter les STABISCOPE lorsque le levier de verrouillage est déverrouillé : cette action peut provoquer des problèmes.

Réglage de l'écart interpupillaire

* Étant donné que la distance entre l'œil gauche et l'œil droit varie d'une personne à l'autre, vous devez régler la distance entre les deux oculaires afin de bénéficier d'une observation confortable lorsque vous utilisez les STABISCOPE. Ce réglage est rapide et simple, permettant à toute personne d'utiliser les STABISCOPE.

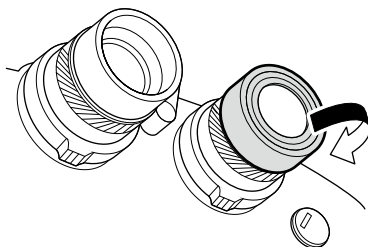
1 Tout en regardant dans les STABISCOPE avec les deux yeux, déplacez le levier de réglage de la distance interpupillaire jusqu'à ce que vous aperceviez un seul champ angulaire parfaitement circulaire. (Fig.8)

Fig. 8



2 Si vous portez des lunettes, il vous suffit de suivre l'étape 1 après avoir rabattu les œil-letons en caoutchouc. (Fig.9)

Fig. 9



Mise au point pour la vision diurne

1 Si vous avez une bonne vue et n'êtes pas astigmatique, vous pouvez régler chaque oculaire sur 0 sur l'échelle de sa bague de correction dioptrique (Fig. 10). Si vous portez des verres correcteurs, vous devez également pouvoir régler les deux oculaires sur 0.

En général, il est nécessaire de ne faire le point qu'une seule fois pour observer un sujet éloigné. Dans certains cas, lorsque le sujet est très proche, il peut être nécessaire de refaire le point.

2 Lorsqu'il est nécessaire de faire le point, réglez un oculaire jusqu'à ce que l'image soit nette ; réglez ensuite le second oculaire jusqu'à ce que vous voyiez l'image avec une clarté égale des deux yeux. (Fig. 11)

3 Il est également nécessaire de faire le point manuellement comme décrit ci-dessus lorsque la cible est proche.

Fig. 10

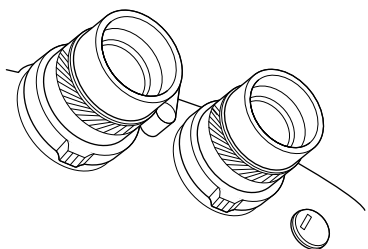
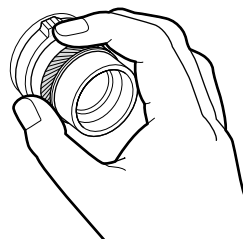


Fig. 11



Réglage de la mise au point de l'oculaire vision nocturne

1 L'interrupteur principal s'allume dans le noir.



MISE EN GARDE !

Si l'interrupteur principal était en position marche dans un lieu lumineux, l'intensificateur d'images présent dans l'oculaire vision nocturne peut être endommagé.

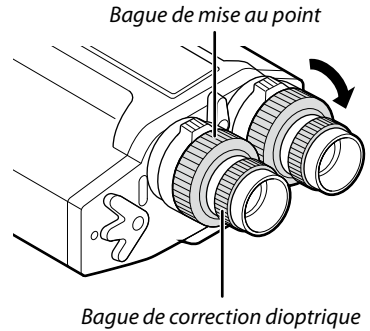
2 Tournez lentement l'une des bagues de correction dioptrique jusqu'à ce que l'image soit la plus nette possible. (Fig. 12)

3 Tournez lentement l'une des bagues de mise au point pour faire le point sur un objet. (Fig. 12)

Vous pouvez régler séparément l'oculaire gauche et l'oculaire droit.

4 Tournez les bagues de mise au point uniquement pour faire le point sur des objets situés à des distances différentes. (Fig. 12)

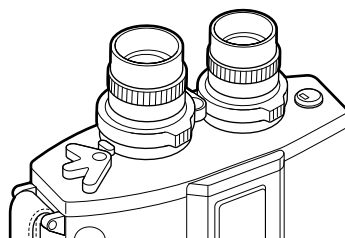
Fig. 12



Comment changer d'oculaire

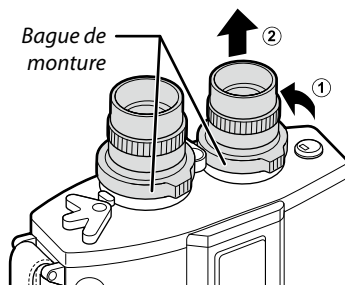
1 Posez les STABISCOPE sur une table ou sur une autre surface plane en dirigeant les oculaires vers le haut. (Fig. 13)

Fig. 13



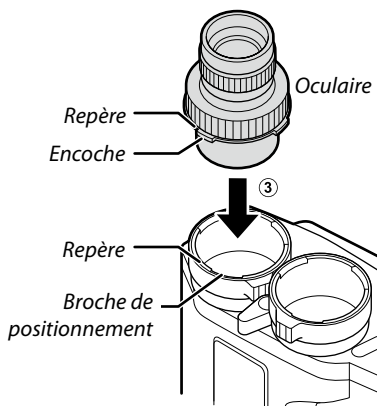
2 Tournez l'une des bagues de monture dans le sens inverse des aiguilles d'une montre jusqu'à la butée (①). Tirez ensuite lentement l'oculaire vers le haut pour le détacher de la monture des STABISCOPE (②). (Fig. 14)

Fig. 14



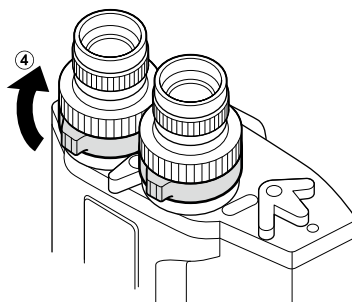
3 Insérez un autre oculaire dans la monture des STABISCOPE en faisant correspondre les positions des deux repères situés sur la bague de monture et l'oculaire (③). (Fig. 15)

Fig. 15



4 Alignez l'encoche sur la broche de positionnement, puis tournez la bague de monture dans le sens des aiguilles d'une montre pour fixer fermement l'oculaire (④). (Fig. 16)

Fig. 16

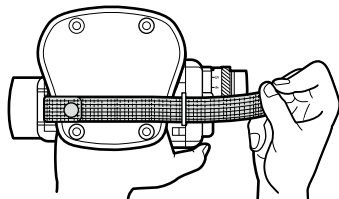


Réglage du bracelet

* Réglez la longueur du bracelet de façon qu'il soit aligné sur la poignée lorsque vous la tenez.

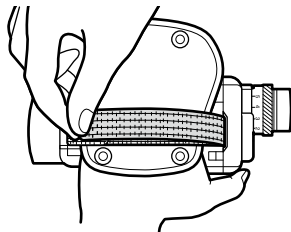
1 Détachez-le. (Fig. 17)

Fig. 17



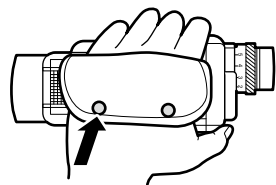
2 Placez l'une de vos mains dans le bracelet ; avec l'autre main, tirez l'extrémité du bracelet et attachez-le avec le Velcro de façon qu'il épouse confortablement votre main. Il sera peut-être nécessaire de répéter le processus jusqu'à ce que vous vous sentiez parfaitement à l'aise. (Fig. 18)

Fig. 18



3 Attachez-le. (Fig. 19)

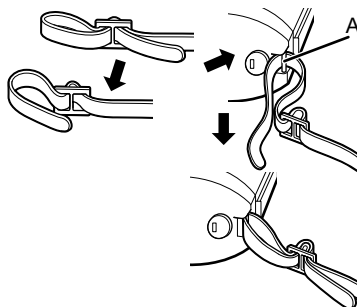
Fig. 19



Installation de la courroie

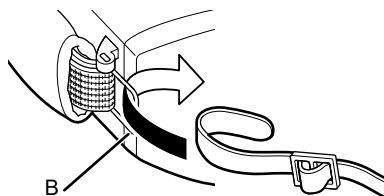
1 Retirez l'une des deux lanières qui passent par le fermoir. Faites-la passer par le point A comme indiqué sur la figure, puis à nouveau par le fermoir, comme initialement. (Fig. 20)

Fig. 20



2 Faites passer la lanière par le point B comme indiqué sur la figure, de la même manière. (Fig. 21)

Fig. 21



Filters et utilisation

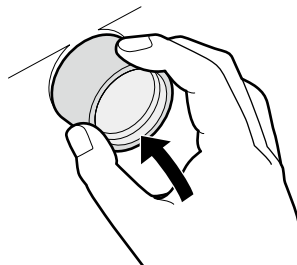
Les deux types de filtres les plus courants utilisés avec les STABISCOPE sont les suivants :

Polarisant ... parfait pour supprimer les reflets indésirables et gênants de la surface de l'eau ou du verre. Également utile pour gérer le contraste entre le ciel et les nuages.

Orange filtre la lumière bleutée (brume et brouillard) afin d'améliorer le contraste.

Pour installer un filtre, il vous suffit d'en placer un sur chaque objectif. Avec les filtres polarisants, vous pouvez tourner chaque filtre après l'avoir placé sur l'objectif pour contrôler précisément le degré d'effet polarisant (contraste ou suppression des reflets) que vous souhaitez obtenir. (Fig. 22)

Fig. 22



Utilisation du régulateur CC

* Aucune pile sèche n'est requise si vous utilisez un régulateur CC dans les zones où une source de courant continu est disponible ; par exemple dans un avion, dans des véhicules, etc. (Même lorsque des piles sèches sont insérées dans ce produit, si l'électricité est fournie via un régulateur CC, la source d'électricité bascule automatiquement sur le régulateur CC.)

1 La méthode de branchement est indiquée sur la figure. (Fig. 23)

2 Le régulateur CC peut être utilisé dans la plage CC 12-32 V.

3 Il est également possible de plier le câble comme illustré sur la figure, à l'aide du capuchon de connecteur. (Fig. 24)

Fig. 23

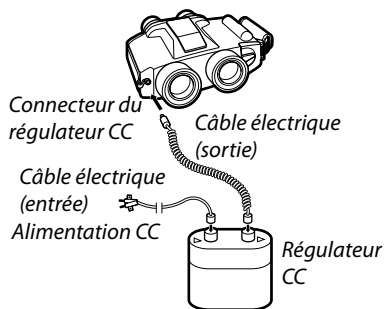
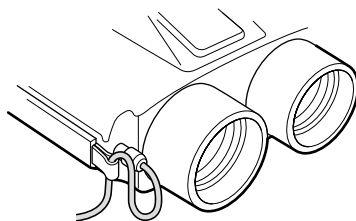


Fig. 24



⚠ MISE EN GARDE !

Le câble du régulateur externe dispose d'une polarité +/- . Le fil conducteur blanc est positif et le fil conducteur noir est négatif. Veillez à effectuer le branchement approprié.

Maintenance

Entretien et nettoyage

Les STABISCOPE sont conçues pour résister à un usage intensif, mais elles doivent être néanmoins manipulées avec précaution. Lorsqu'elles ne sont pas utilisées, elles doivent être rangées dans un endroit frais et sec dans leur étui dédié. Si elles doivent rester rangées longtemps, les piles doivent être retirées. Bien que les STABISCOPE soient étanches, elles doivent être protégées contre toute exposition inutile à l'eau et à l'humidité. Par temps chaud, les STABISCOPE ne doivent pas rester à l'intérieur d'un véhicule fermé où la chaleur peut atteindre un niveau nuisible.

Protégez vos yeux. N'utilisez jamais les STABISCOPE pour regarder directement le soleil. Ceci est extrêmement dangereux et peut endommager vos yeux.

Maintenez vos STABISCOPE propres.

Les lentilles doivent être exemptes de poussière, de sel et de la graisse laissée par les traces de doigts. Cette graisse peut endommager le traitement EBC (Electron Beam Coating) appliqué aux surfaces optiques.

Pour nettoyer les lentilles...

1. Utilisez un chiffon doux et non pelucheux et un bon alcool ou nettoyant optique.
2. Nettoyez en frottant délicatement la lentille en effectuant un mouvement circulaire du centre vers l'extérieur. S'il y a de la poussière à la surface, enlevez-la avant de passer le chiffon microfibre.

Pour nettoyer le boîtier et l'étui...

Nettoyez-les avec un chiffon doux, humidifié si nécessaire. Veillez à ce que les STABISCOPE soient totalement sèches avant de les ranger dans leur étui. Vous pouvez nettoyer l'étui de la même façon.

Symptômes et solutions

Les problèmes les plus fréquents sont généralement les plus simples à résoudre.

Symptôme	Cause	Solution
L'image cible est instable	Piles faibles	Remplacez les piles ou utilisez une source d'alimentation externe
Le moteur gyroscopique ne tourne pas Le voyant ne s'allume pas	Les piles sont mal positionnées	Vérifiez la polarité des piles et replacez-les dans la bonne position
	Piles faibles	Remplacez les piles ou utilisez une source d'alimentation externe
Image floue	Mise au point incorrecte	Réglez les oculaires
	Tache sur la surface optique	Procédez au nettoyage
	Brume, brouillard ou forte réverbération	Utilisez des filtres

Si vous rencontrez des problèmes qui ne sont pas décrits ci-dessus avec vos STABISCOPE, n'essayez jamais de les réparer vous-même ; prenez contact avec le revendeur qui vous les a vendus.

Caractéristiques

Caractéristique optique

	Vision diurne	Vision nocturne
① Grossissement	12 x	12 x
② Diamètre d'objectif	40 mm	40 mm
③ Champ linéaire perçu à 1000 m	4,7° 82 m	4,2° 73 m
④ Diamètre de la pupille de sortie	3,33 mm	
⑤ Luminosité relative	11.10	
⑥ Dégagement oculaire	17 mm	

Taille

LxlxH	environ 220x200x90 mm	environ 240 x 200 x 90 mm (génération 2,5, génération 4) environ 230 x 200 x 90 mm (génération 3)
-------	-----------------------	--

Poids

Sans piles	environ 2,0 kg	environ 2,2 kg
Piles AA	23 g X 4 = 92 g	23 g X 4 = 92 g
Pile lithium	40 g X 1 = 40 g	40 g X 1 = 40 g

Alimentation

Pile : AA (4 piles) ou lithium (type 2CR5 ; 1 pile)
Régulateur CC : CC 12~32 volt (utilisation avec régulateur CC)

Accessoires standard

oculaire (vision diurne ; est fixé sur les jumelles)	1 paire
oculaire (vision nocturne).....	1 paire
pile AA.....	4 articles
courroie.....	1 article
bracelet.....	1
étui.....	1
régulateur CC.....	1
câble électrique (entrée).....	1
câble électrique (sortie).....	1
chiffon microfibre	1
mode d'emploi.....	1

Accessoires en option

pile lithium (type 2CR5).....	1
filtre polarisant.....	1 paire
filtre orange.....	1 paire

Remarque

Sous Champ linéaire, « à 1000 m » doit être indiqué ; sous Poids, « avec piles » doit être indiqué. Parmi les caractéristiques manquantes figurent le dégagement oculaire, la pupille de sortie et la luminosité relative. De plus, le matériau du boîtier n'est pas décrit.

Pour votre sécurité

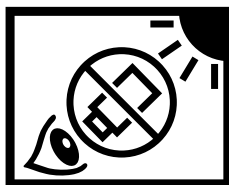
- Bien que ce produit ait été conçu dans un souci de sécurité, nous vous demandons de lire et de respecter les consignes de sécurité suivantes.
- Gardez ce manuel à portée de tous ceux qui utilisent le produit.

⚠ AVERTISSEMENTS Le non-respect des avertissements peut entraîner la mort ou des blessures graves.

⚠ MISES EN GARDE Le non-respect des mises en garde peut entraîner des blessures ou endommager le matériel.

⚠ AVERTISSEMENTS

- *N'utilisez jamais les jumelles pour regarder le soleil. Cette action pourrait vous rendre aveugle.*



- Si vous remarquez quelque chose d'inhabituel sur ce produit, comme une surchauffe, de la fumée ou une odeur de brûlé, mettez-le hors tension et retirez immédiatement les piles. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie ou des brûlures. Lorsque vous retirez les piles, faites attention de ne pas vous brûler.
- Retirez immédiatement les piles si de l'eau, du métal ou d'autres corps étrangers s'infiltrent dans le produit. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie ou la surchauffe du produit.
- N'utilisez pas le produit en présence de gaz ou de liquides inflammables comme de l'essence, du benzine (éther de pétrole) ou des diluants à peinture. Le non-respect de cette consigne peut provoquer des explosions, un incendie ou des brûlures.
- Ne faites pas tomber le produit, ne le tapez pas et ne l'exposez pas à des flammes ou à la chaleur. Le non-respect de cette consigne peut provoquer la casse du boîtier.
- Ne posez pas le produit sur des surfaces instables. Il existe un risque de blessure si le produit bascule ou tombe.
- N'utilisez pas le produit lorsque vous marchez. Le non-respect de cette consigne peut entraîner des collisions, des chutes ou des blessures.
- Les utilisateurs peuvent se pincer les doigts lorsqu'ils règlent l'écart interpupillaire. Faites attention lorsque vous laissez les jeunes enfants utiliser le produit.
- Ne laissez pas le produit en plein soleil. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie.
- Des œilletons en caoutchouc détériorés en raison d'une utilisation prolongée peuvent provoquer l'inflammation de la peau. Consultez un médecin si vous observez des symptômes attribuables à une inflammation.
- Consultez immédiatement un médecin si un enfant avale un bouchon.

- Les emballages et les sacs en plastique constituent un risque de suffocation. Conservez-les hors de portée des enfants.
- Vous ne devez en aucun cas essayer de démonter le produit. Le non-respect de cette consigne peut entraîner des blessures. Le démontage du produit annule également la garantie.

AVERTISSEMENTS (piles)

- Pour empêcher les accidents graves provoqués par la surchauffe ou par la fuite des piles, n'effectuez jamais les actions suivantes :
 - Utiliser les piles si le boîtier est endommagé ou s'écaille
 - Utiliser les piles si la tension nominale ne peut être déterminée ou dépasse 1,5 V (piles AA uniquement)
 - Mélanger des piles de différents types et différentes marques
 - Mélanger des piles neuves et usagées
- Les piles de type AA au lithium, manganèse ou NiCad ne sont pas compatibles et pour assurer la sûreté des clients, ne doivent pas être utilisées.
- N'utilisez pas le produit si les piles ne sont pas insérées avec leurs contacts « + » et « - » dans le bon sens.
- Ne mettez pas les piles en court-circuit, ne les démontez pas et ne les exposez pas à la chaleur ou aux flammes. Le non-respect de cette consigne peut provoquer la casse des piles, un incendie ou des blessures.
- Reportez-vous à la documentation fournie par le fabricant pour obtenir des informations sur l'utilisation, le rangement et les conditions de fonctionnement des piles alcalines AA, NiMH et lithium (type 2CR5).

MISES EN GARDE

- En cas de dysfonctionnement du produit, n'essayez pas de le réparer vous-même. Consultez le revendeur d'origine.
- Dans le cas où le produit s'ouvrirait suite à une chute ou à un autre accident, ne touchez pas les pièces mises à nu. Le non-respect de cette consigne peut entraîner des blessures.
- Ne touchez pas l'intérieur du compartiment des piles avec des objets métalliques. Le non-respect de cette consigne peut provoquer des blessures ou le dysfonctionnement du produit.
- Retirez les piles si vous n'avez pas l'intention d'utiliser le produit avant longtemps. Après avoir retiré les piles, insérez à nouveau le couvercle du compartiment des piles pour protéger le produit lorsqu'il est rangé.
- Conservez le produit hors de portée des enfants. Le non-respect de cette consigne peut entraîner des blessures.
- Ne placez pas le produit sous des couvertures, des vêtements, des coussins ou autres objets similaires. L'accumulation de chaleur peut déformer le boîtier ou provoquer un incendie.
- Si le liquide des piles entre en contact avec votre peau ou vos vêtements, rincez abondamment la partie touchée à l'eau. Si le liquide des piles atteint les yeux ou la bouche, rincez abondamment la partie touchée à l'eau et consultez immédiatement un médecin.

Mise au rebut du matériel électrique et électronique des particuliers

Applicable à l'Union européenne, la Norvège, l'Islande et le Liechtenstein : ce symbole sur le produit, ou dans le manuel et sur la garantie, et/ou sur son emballage, indique que l'appareil ne doit pas être traité comme un déchet ménager. Il doit être déposé dans un point de collecte qui recycle le matériel électrique et électronique.



En vous débarrassant correctement de ce produit, vous contribuez à éviter des conséquences préjudiciables pour l'environnement et la santé de l'homme, qui peuvent être provoquées en jetant ce produit de manière inappropriée.

Ce symbole sur les piles ou les batteries indique que ces piles/batteries ne doivent pas être traitées comme des déchets ménagers.



Si votre matériel contient des piles ou des batteries faciles à retirer, merci de les jeter séparément conformément aux réglementations locales.

Le recyclage des matériaux contribuera à préserver les ressources naturelles. Pour obtenir plus d'informations sur le recyclage de ce produit, renseignez-vous auprès de votre mairie, de la déchèterie la plus proche de votre domicile ou du magasin où vous l'avez acheté.

Applicable aux pays n'appartenant pas à l'Union européenne et autres que la Norvège, l'Islande et le Liechtenstein : si vous souhaitez jeter ce produit, y compris les piles ou les batteries, renseignez-vous auprès des autorités locales pour connaître les moyens de retraitement existants.

U.K. Importer:

FUJIFILM UK Limited

Fujifilm House, Whitbread Way, Bedford, Bedfordshire, MK42 0ZE, United Kingdom

EU Importer:

FUJIFILM Electronic Imaging Europe GmbH

Fujistrasse 1 47533 Kleve, Germany

FUJIFILM

富士フイルム株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目7番3号

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN